

2025 ひろしまフラワーフェスティバル「花の塔」への カーボンオフセット LP ガス供給について

広島ガスプロパン株式会社（以下「当社」）は、ひろしまフラワーフェスティバル（以下「FF」）において、FF のシンボルである「花の塔」頂上部にともす「平和の灯」の燃料として、長年 LP ガスを供給してきましたが、昨年に引き続き 2025FF においても、カーボンオフセット LP ガス（以下「CO-LP ガス」）の供給を行うことをお知らせいたします。なお、2025FF 開催期間において、約 2.0t の CO-LP ガスを供給することにより、約 6.0t の CO₂ 削減効果を見込んでおります。

CO-LP ガスは、LP ガスの生産から輸送、お客さま先での燃焼に至るまでの工程で発生する温室効果ガスを、世界で行われている環境保全プロジェクトから得られたカーボンクレジットで相殺（カーボンオフセット）し、LP ガス使用による温室効果ガス排出量が実質ゼロとみなされる LP ガスです。当社は、2022 年 5 月に CO-LP ガスを導入し、お客さま先での普及拡大に向け、活動を進めています。

当社は、広島ガスグループが「2050 年カーボンニュートラルへの取り組み」※¹で示した、2050 年カーボンニュートラルの実現に向けた中長期的な方向性や取り組みに則り、「地域社会から信頼される会社をめざす」を念頭に、2050 年カーボンニュートラルの実現、そして「このまち」のさらなる発展に貢献できるよう努めてまいります。

以上

FF のシンボルである花の塔は、平和記念公園南側の噴水近くに設置され、塔の先端には公園の「平和の灯」から採火した火を 3 日間灯します。



※1 広島ガスグループ「2050 年カーボンニュートラルへの取り組み」

https://www.hiroshima-gas.co.jp/com/w_new/release/2021/carbon1105.htm